

物理学委員会物理教育分科会（第26期・第4回）

議事要旨

日時 令和6年10月7日（月）13:00～15:00

会場 オンライン開催

出席者

- 委員 : 新永浩子委員（委員長）、横山広美委員（副委員長）、市川温子委員（世話人）、板倉明子委員、藤井良一委員、関口仁子委員、藤澤健太委員、笠潤平委員（幹事）、渡部潤一委員
- 招待講演者 : 臼井恵美子氏（日本学術会議第一部会員：一橋大学教授）
- オブザーバー : 木村芳文氏（日本学術会議数理科学委員会数学教育分科会委員：名古屋大学多元数理科学研究科教授）、佐古和恵氏（日本学術会議情報学委員会幹事：早稲田大学理工学術院基幹理工学部情報理工学科教授）

欠席者 中山迅委員、早瀬潤子委員

配布資料 議事次第

資料1：【議事要旨】物理学委員会物理教育分科会（第26期・第1回）

資料2：【議事要旨】物理学委員会物理教育分科会（第26期・第2回）

資料3：【議事要旨】物理学委員会物理教育分科会（第26期・第3回）

議事

（1）前回の議論の確認と報告

第3回会合（令和6年6月25日オンライン開催）の議事内容を確認した。また、新永委員長から、数理科学委員会数学教育分科会の木村芳文氏、情報学委員会幹事の佐古和恵氏のオブザーバー参加の紹介があった。

（2）物理教育に関する最近の研究から

臼井恵美子氏（日本学術会議第一部会員：一橋大学教授）より、同氏の研究グループによる高校1年時の学習科目選択と進路選択に関する調査、小学校時の実験教室についての調査および他の統計資料などを基にした、わが国におけるSTEM分野からの女性の離脱についての講演が行われた。講演後、質疑応答と意見交換が行われた。

（3）今期取り組むべき課題についておよび（4）今後のスケジュール

新永委員長から、今期の目標として理工系分野への女子の進出についての分野横断的なシンポジウムの開催を目指すことが述べられた。

次回の会合については、アメリカでの多様性を広げる大学院入試等の現状についてお話しいただくことを念頭に、村山斉氏（日本学術会議連携会員、東大国際宇宙研究所カブリ数物連携宇宙研究機構長・UC Berkeley 教授併任）に講演を依頼することが提案され承認された。

新永委員長・横山副委員長に、村山氏との連絡に基づく次回会合の日程調整を一任した。

(5) 追加幹事の選出について

新永委員長からの追加幹事の依頼についての報告および提案を受けて、藤井委員を本分科会の幹事に追加することを決定した。

(6) その他

日本学術会議ホームページ上に掲載する本会合の議事要旨の作成について、委員長に一任することが確認された。